

# 総合計画実施計画(平成20～22年度)の主な取組

## 1. みんなが幸せに暮らせるまちづくり

市民の誰もが輝く希望と笑顔にあふれ「幸せに暮らせるまち」を築くため、子どもから高齢者まで誰もが健康で安心して生き生きと暮らせるための「子育て支援の充実」や「高齢者の生活の質の向上」、また、人々の安全で快適な生活を支える「公共交通ネットワークの充実」や「安全・安心な生活環境の創出」、「環境調和型社会の構築」に積極的に取り組む。

### ●子育て支援の充実

- ・きめ細やかな保育サービスの充実
- ・ファザーリング(父親であることを楽しむ生き方)の推進
- ・宮っ子ステーション事業の推進
- ・保育園の整備・機能拡充
- ・私立保育園の整備促進

### ●高齢者の生活の質の向上

- ・高齢者総合相談機能の充実
- ・緊急通報システムの拡充
- ・高齢者の入所・通所施設の整備促進

### ●公共交通ネットワークの充実

- ・公共交通利用促進事業
- ・新交通システムの導入
- ・生活交通確保対策事業

### ●安全・安心な生活環境の創出

- ・地域防犯活動の推進
- ・あいさつ運動の推進
- ・交通安全施設整備の推進

### ●環境調和型社会の構築

- ・もったいないうつのみや運動の推進
- ・その他プラスチック製容器包装資源化の推進
- ・都市緑地の保全

## 2. みんなに選ばれるまちづくり

本市が独自の存在感と風格を備え、市内外の人や企業などを惹き付け、「選ばれる都市」となるよう、高次な都市機能が集積する「魅力ある拠点の創造」や、本市独自の地域資源などを生かした「都市の個性の創出と発信」、に着実に取り組む。

### ●魅力ある拠点の創造

- ・魅力ある都市景観づくりの推進
- ・岡本駅周辺地域整備の推進
- ・JR宇都宮駅東口地区整備事業
- ・IR宇都宮駅西口周辺地区の整備
- ・市街地再開発事業の促進  
(馬場西地区、千手・宮島地区、宇都宮駅西第4B地区)
- ・雀宮駅周辺地域整備の推進
- ・テクノポリスセンター地区の整備
- ・土地区画整理事業の推進

### ●都市の個性の創出と発信

- ・宇都宮城址公園の整備（土塁内施設整備）
- ・歴史・文化財活用ネットワークの整備
- ・「おもてなし運動」の推進
- ・農業・農村ふれあい交流事業の推進

## 3. 持続的に発展できるまちづくり

活気と活力にあふれ今後とも「持続的に発展」・繁栄するまちとなるための、その原動力となる高い人間力を備えた「次代を築く人材の育成」や、都市の活力や人々の幸せで豊かな生活を支える「産業力の強化」、地域の人材や資源を生かした「地域が主体となったまちづくり」重点的に取り組む。

### ●次代を築く人材の育成

- ・特別支援教育の推進
- ・学校リフレッシュ化の推進
- ・いじめゼロ運動の推進
- ・青少年の自立支援
- ・学校施設の整備（校舎・体育館等の耐震化など）

### ●産業力の強化

- ・農産物ブランド化の推進
- ・土地改良事業の促進
- ・地域営農組織の育成
- ・アグリネットワーク推進事業
- ・地産地消の推進
- ・起業チャレンジャーの育成・集積の促進
- ・「宇都宮版CSR」の構築
- ・次世代モビリティ産業の集積促進

### ●地域が主体となったまちづくり

- ・まちづくり活動情報ネットワークの充実
- ・地域コミュニティセンターの整備
- ・地域スポーツクラブの育成
- ・生涯学習推進体制の強化